

公益財団法人 新世代研究所 2012 年度事業計画

事業及び予算方針

1. 事業及び予算の策定にあたって、寄附金額を 1,000 万円とする。
2. 研究助成事業を再開する。
3. 他の事業は 2011 年度並みとする。
4. 基本財産(特定資産)を取崩し(金額 1,500 万円)、研究助成及び予備的費用に充当する。

1. 研究事業

(1)研究会—ナノサイエンスの進展—

第Ⅶ期(2012-2014 年度) 5 研究会の発足

- ①界面ナノ科学研究会 (委員長 一杉太郎 氏/東北大学 WPI-AIMR 准教授)
バイオ SPM 研究会終了
- ②スピントロニクス研究会 (委員長 大谷義近 氏/東京大学物性研究所 教授)
前川委員長と交代
- ③バイオ単分子研究会 (委員長 佐々木裕次 氏/東京大学新領域創成科学研究科 教授)
第Ⅵ期より継続
- ④ナノカーボン研究会 (委員長 齋藤理一郎 氏/東北大学理学研究科 教授)
第Ⅵ期より継続
- ⑤水和ナノ構造研究会 (委員長 田中伊知朗 氏/茨城大学工学部教授)
第Ⅵ期より継続

*5 研究会以外に内外からの要請により、臨時の小研究会も検討する。

(2)合同研究会—異分野融合の促進—

第 7 回を秋季に行う。

(3)ATI 国際フォーラム

財団内からの要請を審議し、国際会議の共催、後援等を行う。

2. ATI 研究助成—新世代を担う若手研究者の育成—

新しい研究領域を切り拓く萌芽的研究を行う 35 歳以下の若手研究者への研究助成事業を再開する。

助成金総額：約¥500 万 (約¥50 万/件、10 件程度)

3. ATI フォーラム—最新の科学技術の話題提供—

第 36 回を秋季に開催する。

4. 活動成果の公開・発信

- (1)研究報告会の開催および研究報告書の刊行：2012 年度の研究会活動報告
- (2)ATI フォーラム講演録の刊行
- (3)ATI ニュースの刊行